

# ボールの特性レポート

## BALL REPORT



ボール名	ウエポンオブマスバイアス II	投球者	徳江 和則	センター	平和島スターボウル
RG	2.518	△RG	0.044	●ピン ★PAP ✕CG ■バランスホール	

**テストボール**

フレアーの幅  インチ

PAPからピンとの距離 **5 1/4** インチ

表面加工

- 箱出し状態
- 加工
- ペーパー
- ポリッシュ

研磨剤

番

**比較対象ボール：ウエポンオブマスバイアス II**

フレアーの幅  インチ

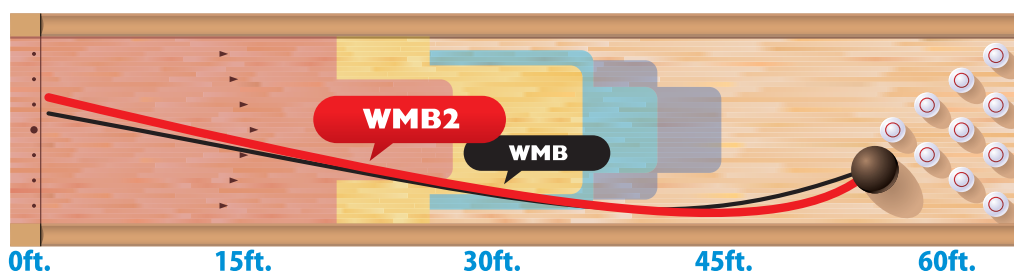
PAPからピンとの距離 **5 1/2** インチ

表面加工

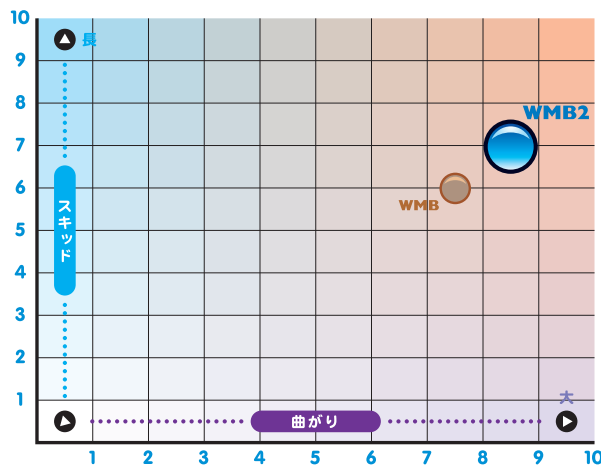
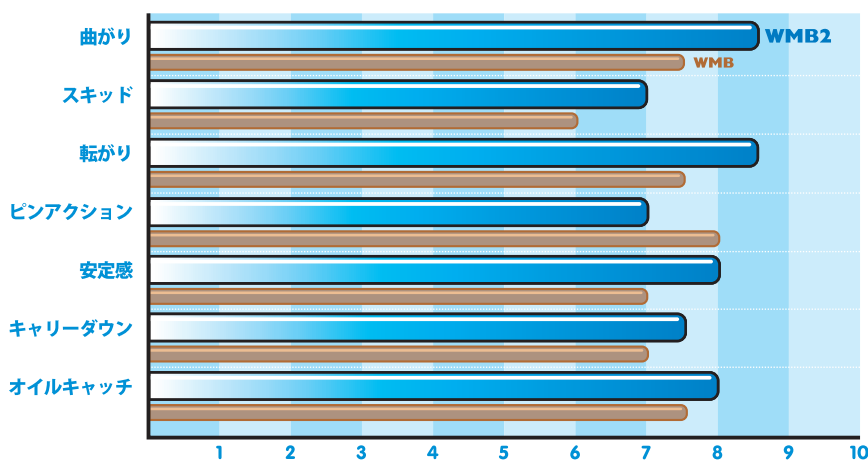
- 箱出し状態
- 加工
- ペーパー
- ポリッシュ

研磨剤

番



- ヘビー
- ミディアム
- ライト
- バフ



### ボールの評価

黒とパールの組み合わせに配色も手伝って非常に良く転がって見える。オイルに弾かれることなくスキッドを保ちリアクションするが、ミッドエリアでのバンガード・コア形状特有の強いモーションポテンシャルを感じるため、運動特性としてはホッケースティックの曲がり。前回発売されたウエポンに比べると明らかにバックエンドの動きを強調した感があり、前回パーティクル要素が強くていたカバーストックをリアクティブ感が強くでるハイブリッド系に変更し、メリハリのあるリアクションを実現させている。

バンガード・コアの物理特性が非常に強いため、カバーストックとの組み合わせが課題であったが、今回のウエポンIIは見事にその課題がクリアされ、大きく出して戻すタイプのボウラーにも使用して頂けるポテンシャルを持っています。非常にオイル・キャッチの良いカバーストックですが、オイルの吸収率があまりなく、投球後拭き取らないとトラックエリアのオイルは長時間残っています。このことから、パフォーマンスとその維持という双方を実現できている点でもこのボールは優れているということでしょう。

メリハリのある動きのなかにもしっかりと安定感があり、リアクションが強くて運動特性でも扱いやすさを感じるボールの仕上がりです。

### 特記事項

バンガード・コアの強いモーションポテンシャルを余すことなく発揮し、メリハリのあるリアクション性能を実現し、維持という観点からも優れたカバーストック。そのポテンシャルはまさに逸品です。